

第249回

広島県都市計画審議会
(別冊)

と き 令和4年2月9日(水)
ところ 広島県庁北館2階第1会議室

福 山 市

第 4 号議案

産業廃棄物処理施設の用途に供する
建築物の新築の許可について

(福山市許可)

福 建 指 第 5 9 9 号
2 0 2 2 年 (令 和 4 年) 2 月 9 日

広 島 県 都 市 計 画 審 議 会 会 長 様

福 山 市 長
〒720-8501 福山市東桜町3番5号
建設局建築部建築指導課

産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の新築について（諮問）

このことについて、建築基準法（昭和25年法律第201号）第51条ただし書の規定により、貴会の意見を求めます。

産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の概要

1 申請者住所氏名

住 所： 広島県府中市高木町502番地の10

氏 名： 株式会社オガワエコノス 代表取締役 小川 勲

2 申請位置

広島県福山市箕沖町106番2

3 申請理由

申請者は、1952年（昭和27年）創業し、し尿汲取り事業を開始。現在は、当該事業に加え、浄化槽や下水道の維持管理、一般廃棄物の選別並びに産業廃棄物の収集運搬及び処分を実施している。また、2003年（平成15年）より、廃棄物からRPF固形燃料を製造する事業を手掛け、現在、広島、岡山及び宮城県にRPF製造施設を建設し、廃プラスチック等のリサイクル事業を全国的に展開している。

今回、産業廃棄物処理施設を建設することで、さまざまな企業から排出される混合廃棄物等を受入れ、破碎及び選別を行い、RPF固形燃料を製造する。なお、この施設で製造されたRPF固形燃料は、製紙工場等で、石炭の代替燃料として利用される。

申請敷地は、福山市の南部に位置する工業専用地域内である。この一帯は、2000年（平成12年）に広島県が策定した「びんごエコタウン構想」により、資源循環施設の集積を図るモデル地区として設定されている場所である。

当該施設は、廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第7条第七号及び第八号の二に規定する産業廃棄物処理施設に該当し、建築基準法施行令第130条の2の3第1項第三号に定める規模を超えることから、建築基準法第51条ただし書の規定による許可が必要となるものである。

4 申請概要

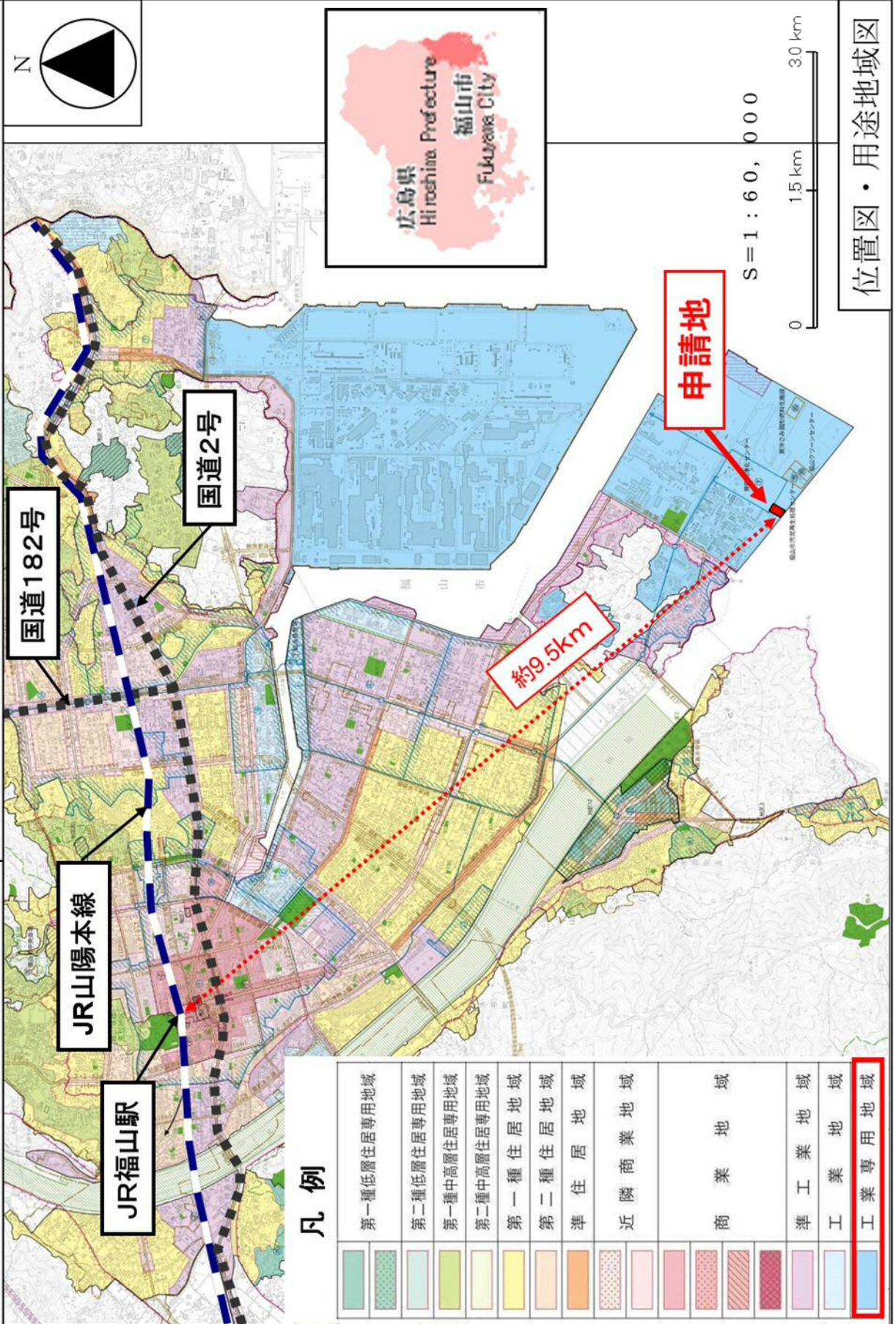
(1) 都市計画	市街化区域	工業専用地域		
(2) 敷地面積	9,992.52 m ²			
(3) 建築物の概要	申請部分	申請以外の部分	合計	
○ 建築面積	3,416.90 m ²	0 m ²	3,416.90 m ²	
○ 延べ床面積	3,611.90 m ²	0 m ²	3,611.90 m ²	
○ 建築物の構造	鉄骨造3階建			
○ 建築物の用途	工場			

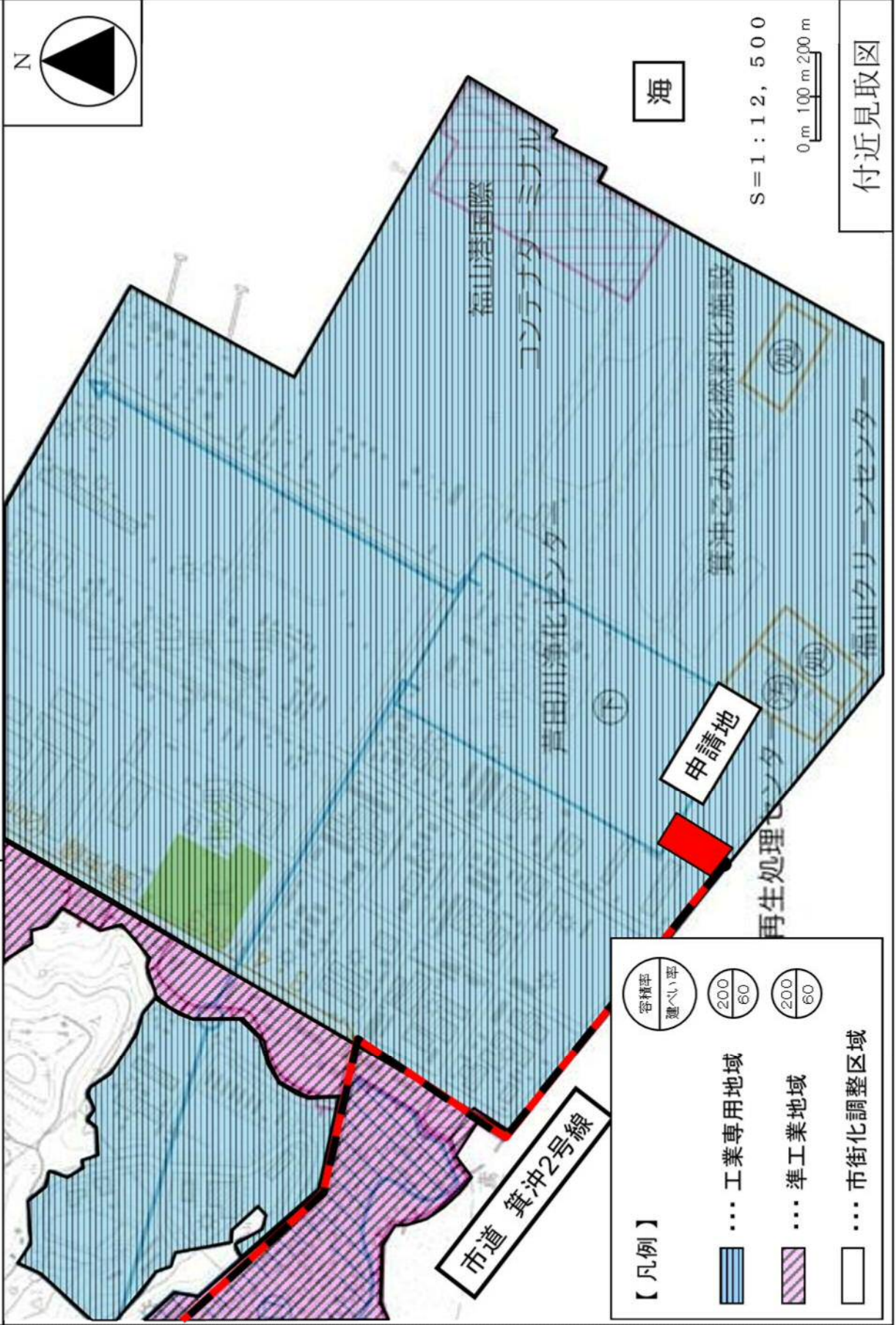
(4) 処理施設の概要（法第51条ただし書許可の対象となる部分）

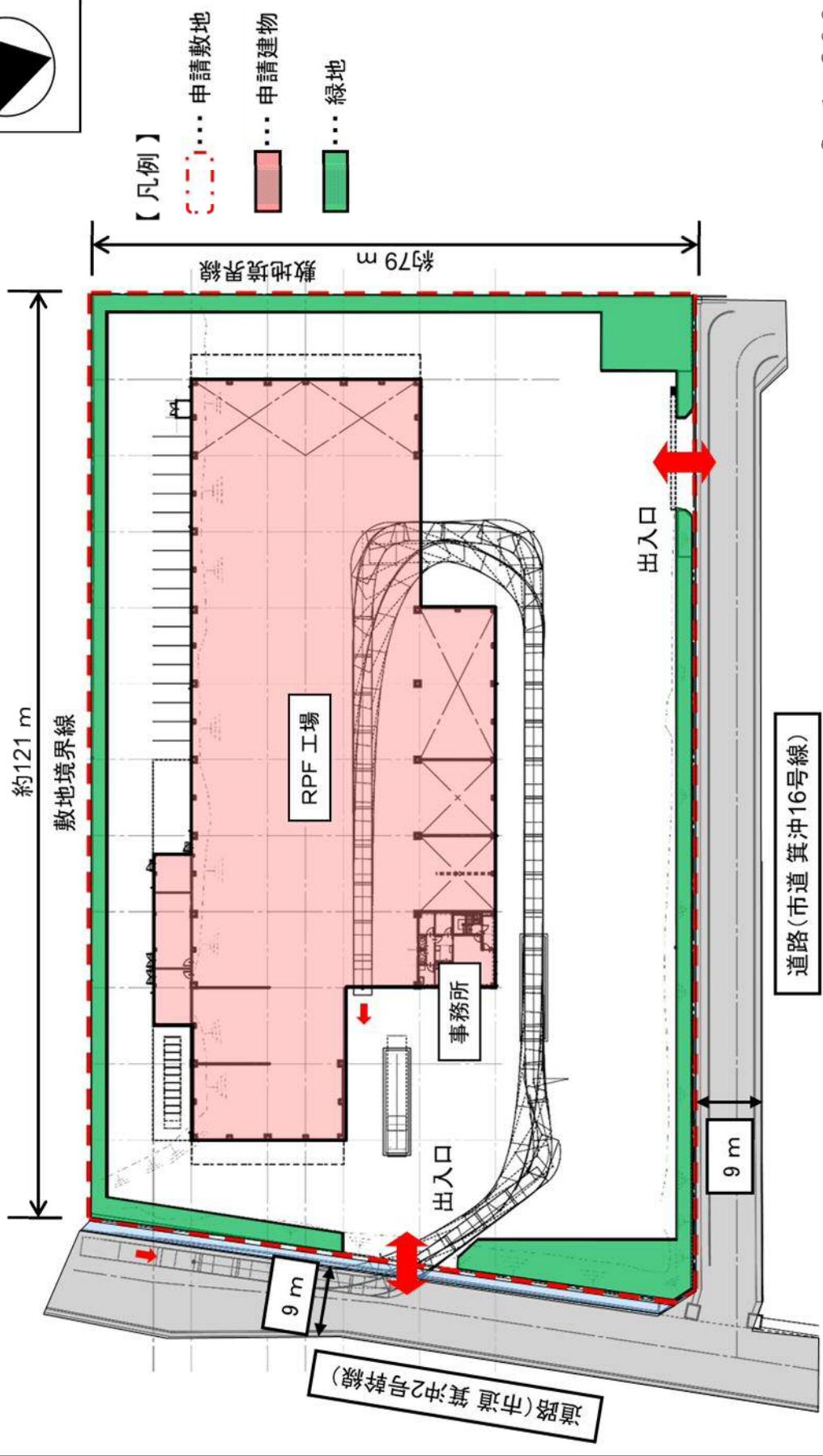
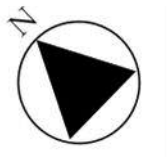
- 用 途 産業廃棄物処理施設
- 施設の種類 破砕施設
- 処理する廃棄物の種類 廃プラスチック類, 木くず, がれき類
- 処理能力 廃プラスチック類 386 t/日
木くず 535 t/日
がれき類 816 t/日
- 作業時間 24時間/日

5 福山市の意見等

- 申請地は、工業専用地域内に位置し、申請地が存する周辺は当該施設を含め工場が集積した地域であり、リサイクル企業向け団地「びんごエコ団地」内である。
- 今回の計画について、申請者が地元説明を行っており反対意見はない。
- 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく施設の設置許可について、福山市経済環境局環境部廃棄物対策課と事前協議済であり、支障ないと判断している。
- 周辺状況等総合的に審査した結果、建築基準法第51条ただし書の規定による許可は支障ないと判断している。







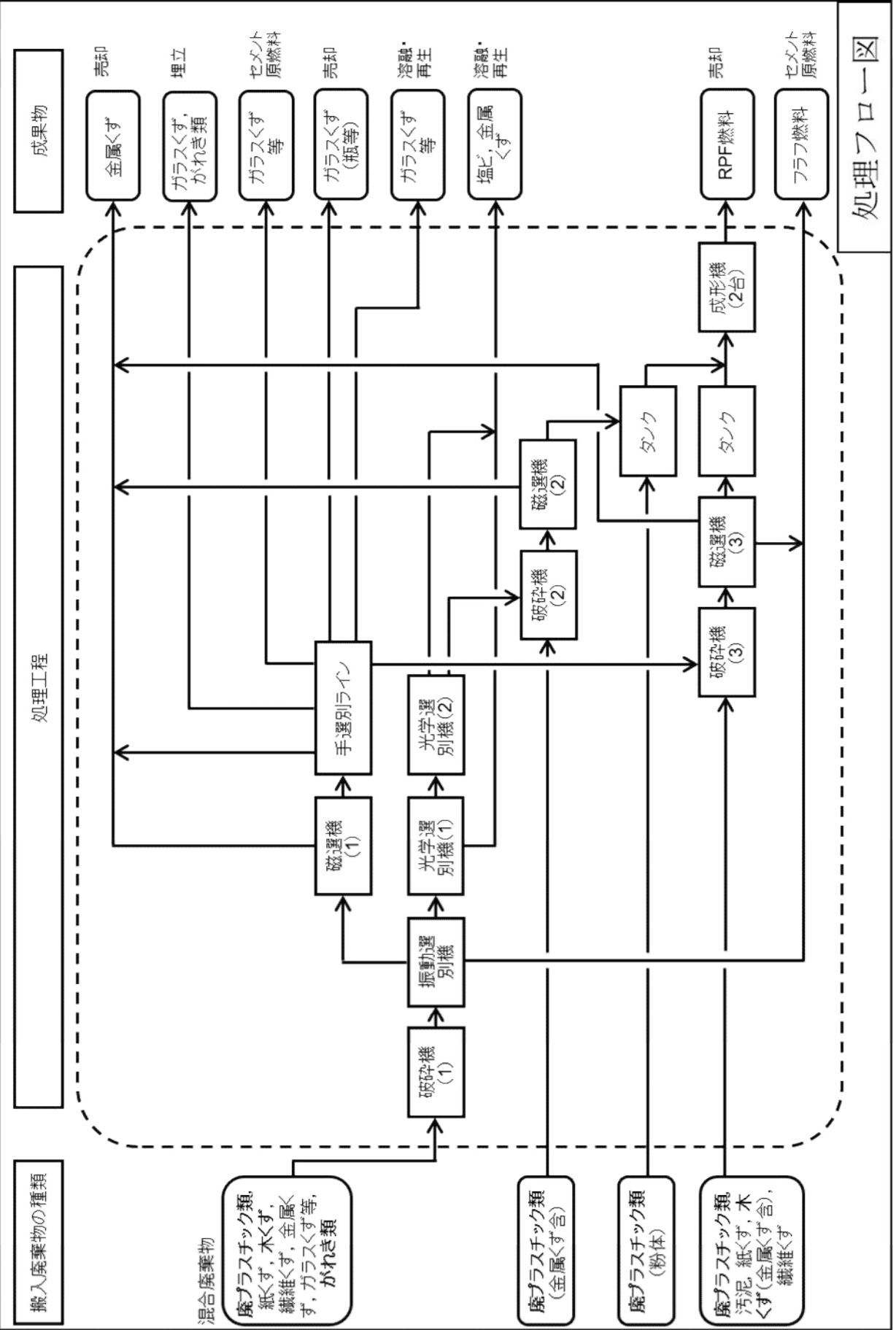
S=1:800

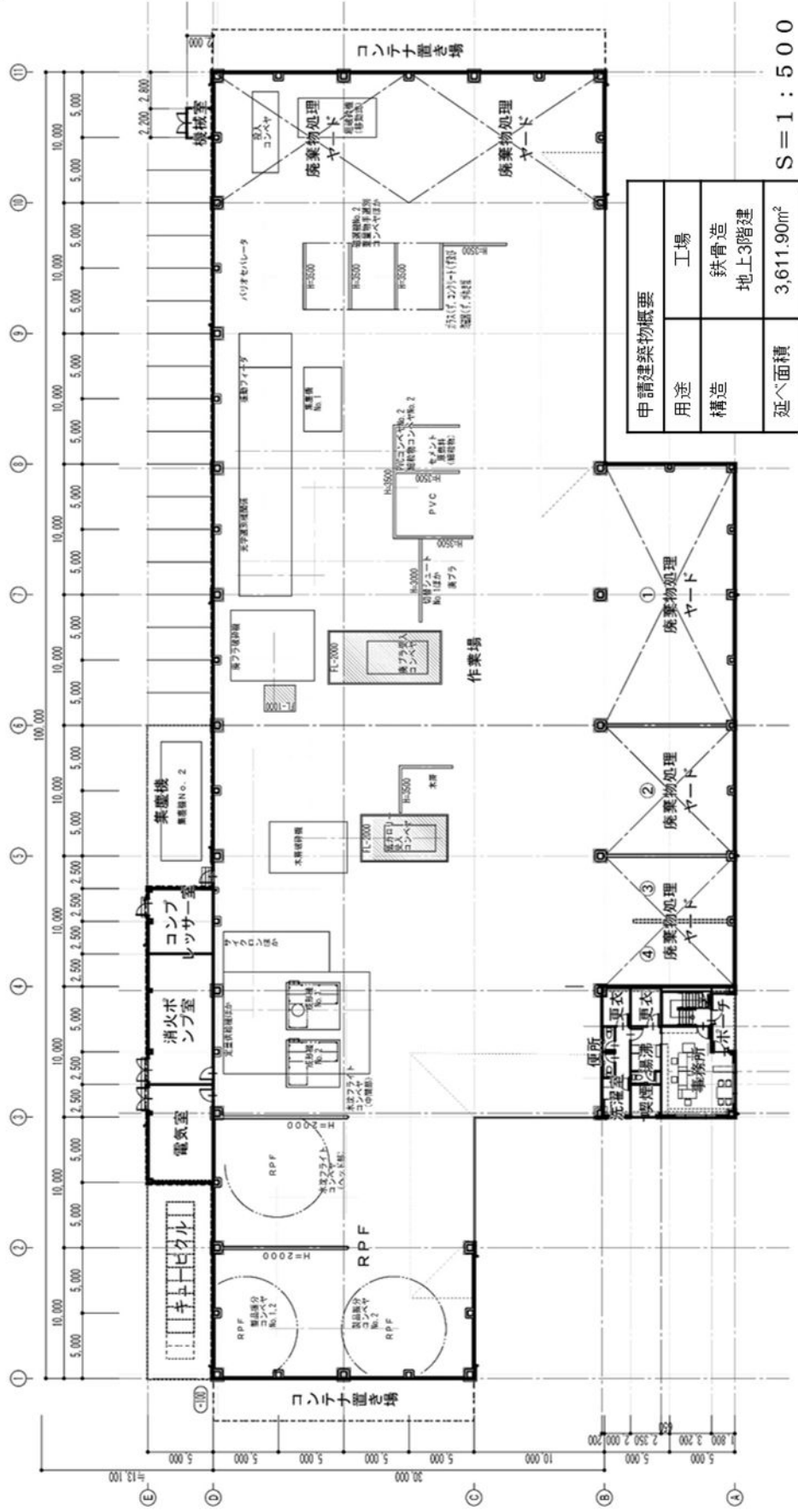
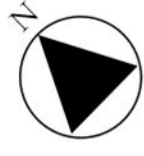


配置図

第4号議案付図 4/7

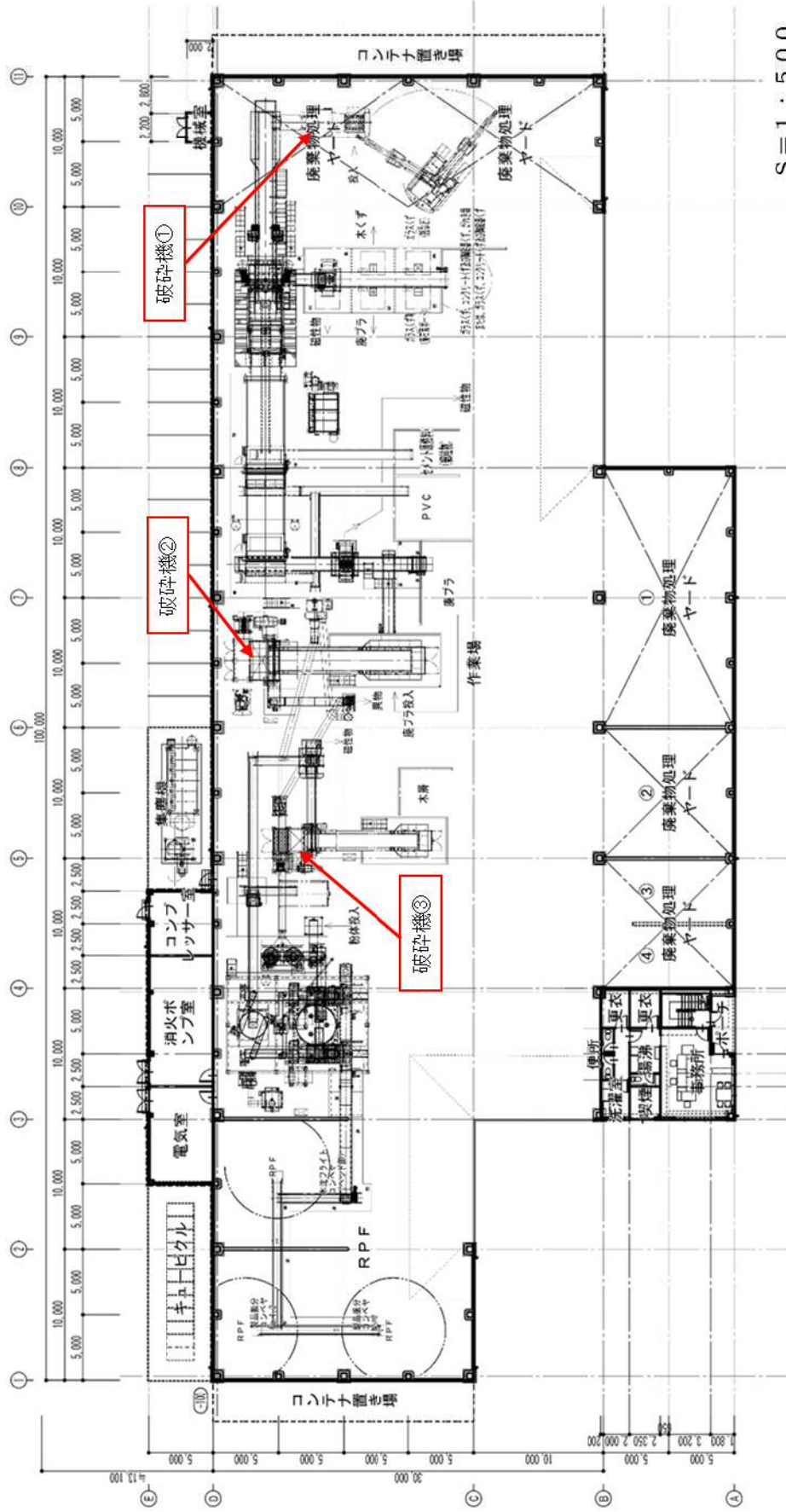
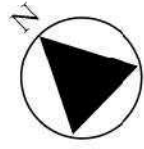
産業廃棄物処理施設の用途に供する建築物の新築



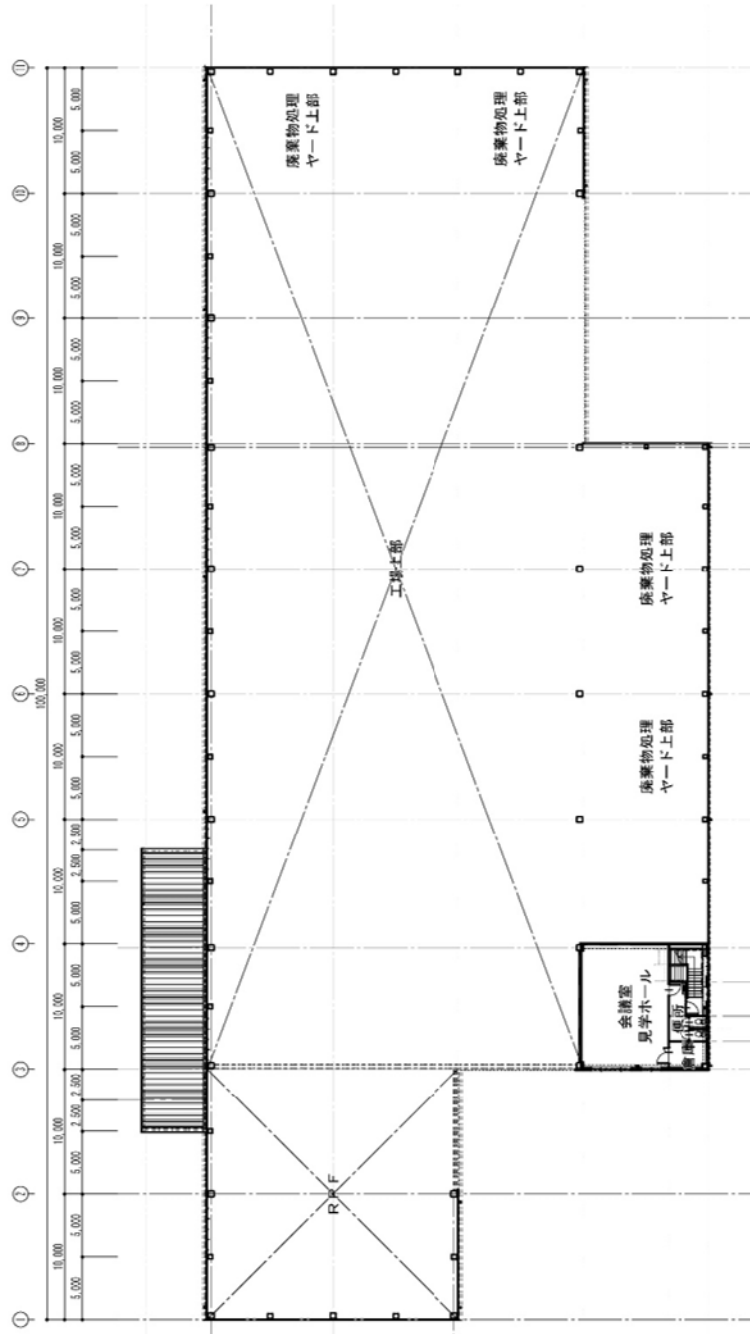
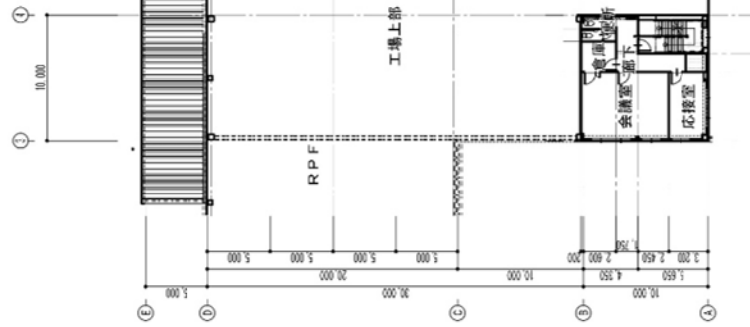
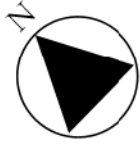


申請建築物概要	
用途	工場
構造	鉄骨造 地上3階建
延べ面積	3,611.90㎡

1階平面図



1 階平面図 (機械配置)



S=1:600

2・3階平面図

